

**平成 16 年度**

**建設局予算要求方針**

# - 目 次 -

<b>1</b>	<b>平成 16 年度建設局予算要求総括表</b> .....	<b>1</b>
	【一般会計】	
	【特別会計】	
<b>2</b>	<b>16 年度予算要求にあたっての基本的考え方</b> .....	<b>3</b>
<b>3</b>	<b>予算要求の重点事項</b> .....	<b>4</b>
	元気な経済が生まれ・安心して働ける街さっぽろ	
	健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	
	世界に誇れる環境の街さっぽろ	
	その他	
<b>4</b>	<b>事務事業の見直し</b> .....	<b>9</b>

# 1 平成 16 年度建設局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 15 年度 予 算 額 A	平成 16 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
管理部	25,322 (19,523)	24,804 (19,293)	518 (230)	2.0% (-1.2%)
用地部	1,221 (0)	920 (0)	301 (0)	24.7% (-%)
土木部	47,781 (13,664)	44,791 (12,363)	2,990 (1,301)	6.3% (-9.5%)
合 計	74,324 (33,187)	70,515 (31,656)	3,809 (1,531)	5.1% (-4.6%)

派遣職員に係る人件費を含まず

【特別会計】

(単位：百万円)

区 分	平成 15 年度 予 算 額 A	平成 16 年度 要 求 額 B	増 減 額 B - A	増減率 ( B - A ) / A
駐車場会計	2 5 1	2 5 7	6	2 . 4 %
公共用地先行取得会計	5 , 0 1 2	5 , 0 1 0	2	0 . 0 %
砂防用地先行取得会計	1 , 2 3 9	5 6 0	6 7 9	5 4 . 8 %
合 計	6 , 5 0 2	5 , 8 2 7	6 7 5	1 0 . 4 %

派遣職員に係る人件費を含まず

## 2 16年度予算要求にあたっての基本的考え方

### (1) 札幌市の財政状況

札幌市を取り巻く経済環境については、市税収入は景気の動向や雇用情勢を反映し依然として厳しい状況にあり、国庫支出金や地方交付税についても国の歳出改革により多大な影響が見込まれます。

一方、歳出においては、扶助費や公債費などの義務的経費や他会計への繰出金の増加が見込まれるなど、中期財政見通しでも、厳しい財政運営が見込まれています。

### (2) 予算要求の基本的な考え方

このような状況の中、16年度の局予算要求枠は、対前年度一般財源比で10%減と大幅なカットとなっており、大変厳しい状況が見込まれています。

そのため、事業の更なる重点化を図り、一律の削減を行うのではなく、市民要望の強い除雪事業の予算を重視するなど、メリハリのある要求を行う必要があります。

また、札幌市の社会資本整備は、比較的高い水準に達してきているため、今後の事業の方向性を、「量的な拡大」から「質的な向上」へ、また、既存施設等の保全等への対応など、転換を図っていかなければなりません。

このような状況を踏まえ、建設局の16年度予算要求にあたっては、「さっぽろ元気ビジョン」の実現に向けて、積極的に取り組むとともに、「新まちづくり計画」等との整合性を図りながら効率的な事業執行を目指し、区の予算要望システムの内容を反映した予算要求を行うこととしています。

### 3 予算要求の重点事項

#### (1) 元気な経済が生まれ、安心して働ける街さっぽろ

世界の集客交流都市さっぽろの実現に向け、集客交流施設周辺の整備を行い、街の魅力を増加させるとともに、大学などの研究機関がもつ知の資産と産業を結びつけ新たな産業をつくっていくための施設整備を行う。

#### 1 協働による観光振興とコンベンション事業の推進

99百万円(177百万円)

注:( )内は15年度予算額

##### ア アクセス道路整備(土木部)

99百万円

観光やコンベンションの振興を図るため、集客交流施設へのアクセス道路を整備する。

#### 2 さっぽろの知恵を活かした新たな産業の創出

1,787百万円(1,734百万円)

注:( )内は15年度予算額

##### ア ITS関連事業(土木部)

1,787百万円

IT産業の振興を図るため、情報通信網のネットワーク整備(情報ボックス)を行う。

## (2) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

市民の主体的なまちづくり活動を様々な側面から支援し、情報の共有や交流などを通じて、協働による地域のまちづくりを推進するため、町内会などの要望事項や意見交換などを受け、地域のまちづくりの一環として道路整備を実施する。また、高齢者や障がいのある人が地域で自立した生活を送ることができるようになるため、施設整備を行う。

### 1 魅力あふれる地域づくりの推進

1,641百万円(1,938百万円)

注:( )内は15年度予算額

#### ア 地域との協働による道路整備(土木部) 1,641百万円

地域のまちづくり団体との協働により、地域の特性を活かした道路整備を実施する。

### 2 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

3,576百万円(3,478百万円)

注:( )内は15年度予算額

#### ア 歩道バリアフリー及び電線共同溝整備(土木部) 3,576百万円

歩行空間のバリアフリー化と良好な景観形成を図るため、歩道バリアフリー化事業の推進及び電線共同溝整備による無柱化を実施する。

### (3) 世界に誇れる環境の街さっぽろ

水環境の維持・回復を図るとともに、水辺の保全やせせらぎの回復を図るため、治水事業に併せた河川の環境整備を行う。また、地域特性に応じた効率的・効果的な雪対策を進めるとともに、歩行者と自転車が快適に利用できる空間の創出や魅力的で活力のある都心の再生などを実施する。

#### 1 水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現

545百万円(681百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 河川環境整備事業(土木部) 545百万円

みどりゆたかで清らかな水辺空間を創出するため、治水事業に併せて環境整備を行い、地域住民の憩いの場となるような散策路等の整備や生物の生育環境に配慮した整備を行う。また、水枯れなどの水辺環境の悪化している河川の再生に取り組む。

#### 2 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

9,761百万円(10,693百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 渋滞対策に資する道路整備(土木部) 9,761百万円

交通渋滞によるCO<sub>2</sub>を削減し、地球環境問題に対応するため、鉄道との立体交差、大規模河川橋梁等を整備し幹線ネットワークの充実を図る。

#### 3 ゆたかな冬の暮らしの実現

17,528百万円(18,097百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア 道路除雪事業(管理部) 11,546 百万円

冬期の円滑な道路交通を確保するため、車道や歩道の除雪、運搬排雪、パートナーシップ排雪、雪堆積場の管理、凍結路面对策などの道路除雪事業を実施する。

イ 雪対策関係事業(管理部) 2,990 百万円

ロードヒーティング、流雪溝や融雪槽などの雪対策施設の維持管理、除雪機械の整備、融雪施設設置資金融資あっせん制度など雪対策関係事業を実施する。

ウ 雪対策施設整備事業(管理部) 767 百万円

ロードヒーティング、融雪槽、施設型雪堆積場などの雪対策施設整備事業を実施する。

エ 冬期交通円滑化に資する道路整備(土木部) 2,225 百万円

排雪頻度を減少し効率的な雪対策を実施するため、適正な堆雪幅を確保した道路整備を実施する。

4 歩いて暮らせるゆたかで快適な街の創造

7,910 百万円(8,557 百万円)

注:( )内は15年度予算額

ア スマイルロード事業(管理部) 87 百万円【重点、新規】

自転車と歩行者が笑顔で通行できる空間を創出するため、路上駐輪場の整備、放置禁止区域内の自転車撤去、都市型レンタサイクル事業等を実施し、路上放置自転車対策を行う。

イ 都心の再生に資する道路整備(土木部) 2,499 百万円

都心への通過交通を抑制し、都市機能の低下を回避するなど、都心の再生を支援するため、骨格幹線道路網である2連携1環状1バイパス11放射の着実な整備及び都心内の道路整備を実施する。

ウ 公共交通機関を支援する道路整備(土木部) 5,324 百万円

公共交通機関の利便性の向上を図るなど、環境に負荷をかけない交通体系を確保するため、バス路線・電車通りの拡幅整備や自転車利用環境整備を実施する。

#### (4) その他

市民の安全と安心を確保し災害に強いまちづくりを進め、また、都市の計画的発展や都市機能の強化を行うため、道路整備や河川整備などの社会基盤整備を行う。

##### 1 社会基盤整備の推進

17,334百万円(18,147百万円)

注:( )内は15年度予算額

##### ア 防災対策事業(土木部) 1,762百万円

安全な道路空間を確保し、災害に強いまちづくりを進めるため、落石等危険個所に対する法面对策や緊急輸送道路の橋梁耐震補強を実施する。

##### イ 治水事業(土木部) 4,894百万円

市民の暮らしの安全と安心を確保するため、河川の拡幅や公共施設を活用した雨水貯留池の整備を実施する。また、大雨が降っても、雨水が適切に処理できるよう草刈や浚渫などの河川の維持に努める。

##### ウ その他公共施設整備(土木部) 10,678百万円

ゆたかで快適な生活環境の実現及び安全の確保と道路機能の確保を図るため、市街化区域内の生活道路(幅員7.27m~8.00m)の整備や小中学校周辺の通学路の整備を実施する。また、市域内の国道の整備などに対し地元自治体が負担する経費など。

## 4 事務事業の見直し

### (1) 区土木部現業職員の業務体制の効率化

区土木部に所属する現業職員の業務体制について以下のような効率化を図るなど、見直しを行う。

パトロール中の応急措置として実施している違法広告物(貼り紙貼り札)の簡易除却の委託を拡大

パトロール中の応急措置として実施している放置自転車整理業務の一部委託化 等